玉姫公園整備実施設計

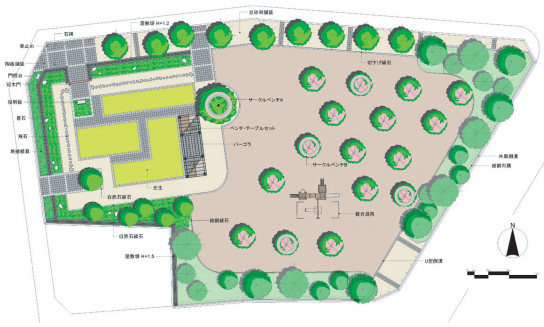
街区公園

■主旨・内容

本公園は、浪速区新なにわ筋に位置する街区公園である。この地域は、太鼓・皮革の町として300年の歴史があり、整備においては、地域のもつ歴史を象徴・発信・継承するとともに、当該地が太鼓屋又兵衛の「屋敷跡」であるという史実を前提として「太鼓」をデザインモチーフに用い、地域の独自性を創出することを目標とした。

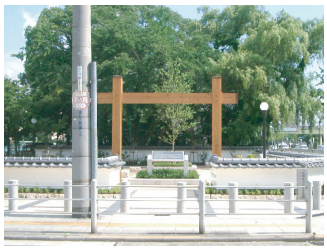
公園の空間構成として、敷地西側は「屋敷跡」をイメージする芝生広場苑地、東側は既存の桜を活かした多目的広場としている。本整備は敷地西側の改修を主としており、その「屋敷跡」を演出する施設として、入口に冠木門、いぶし瓦による屋敷塀やパーゴラ、屋敷の廊下をイメージした散策路等がある。ベンチ等ストリートファニチャーは太鼓をモチーフとしている。

また、モニュメントは長胴太鼓を敲く姿を表現しており、地域の歴史と文化を象徴している。



全体平面図

鳥瞰図



■諸元

公園名称	：	玉姫公園
施主	：	大阪市
所在地	：	大阪市浪速区
敷地面積	：	2200m2
対象面積	：	2200m2
業務内容	：	基本設計・実施設計
設計期間	：	2003.06～2003.11 2004.08～2004.10